

## プロカリオティックチミジル酸キナーゼ、再組換え

Cat. No. NATE-0918

Lot. No. (See product label)

### はじめに

**説明** 酵素学において、dTMPキナーゼ (EC 2.7.4.9) は、次の化学反応を触媒する酵素です:  $ATP + dTMP \rightleftharpoons ADP + dTDP$ 。したがって、この酵素の二つの基質はATPとdTMPであり、その二つの生成物はADPとdTDPです。この酵素は転移酵素のファミリーに属し、特にリンを含む基を転送する酵素 (リン酸転移酵素) で、受容体としてリン酸基を持ちます。この酵素はピリミジン代謝に関与しています。

**別名** dTMPキナーゼ; EC 2.7.4.9; ATP:dTMPホスホトランスフェラーゼ; チミジン-リン酸キナーゼ; チミジル酸キナーゼ; チミジル酸-リン酸キナーゼ; チミジル酸キナーゼ; チミジル酸キナーゼ; デオキシチミジン 5'-リン酸キナーゼ; TMPK; チミジン 5'-リン酸キナーゼ

### 製品情報

由来	微生物
形態	液体
EC番号	EC 2.7.4.9
CAS登録番号	9014-43-1
分子量	~ 25.4kD
活性	~ 4 U/mg タンパク質
単位定義	1ユニットは、pH 7.6および25°CのTEAバッファ中でNADHの存在下において、TMPとATPから1μmoleのTDPを形成するために必要な酵素の量として定義されます。

### 保管・発送情報

保存方法 -20°C